

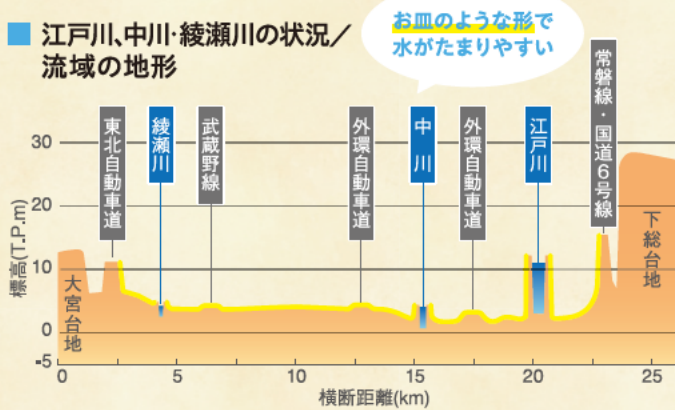
あなたの職場は気候変動・水災害の対策ができていますか!?

流域治水

by All!

江戸川や中川・綾瀬川流域って どんなところ?

台地と台地に挟まれた低平地で、昔は利根川や荒川も流れ込んでおり、氾濫を繰り返していた地域です。加えて、近年市街化が急激に進んだことで、さらに浸水しやすい地域です。



いまどんなことが 起きているの?

気候変動の影響で
浸水被害を防ぎきれない
可能性が!

これまで行政による河川や放水路※1、排水機場※2などの整備により、浸水被害が減少している一方で、気候変動の影響により洪水の発生頻度が増加すると推測され、従来の行政による対策だけでは対応できない場合が増えました。

※1 他の河川または海等へ洪水を流すための人工水路。

※2 小さな川に貯まる水をポンプでくみあげて、大きな川に流す施設。

令和5年台風第2号による浸水被害状況



千葉県松戸市 ※松戸観測所では既往最大雨量を観測しました。

埼玉県越谷市 ※越谷市を中心に長時間にわたり強い雨が降り続けました。

「流域治水」ってなに?

そこで、レベルアップした雨に負けないよう、将来にわたって水害に対して安全なまちづくりを進めていくため、**流域のあらゆる関係者が協働して流域全体で取り組む治水対策を「流域治水」といいます。**

江戸川や中川・綾瀬川でも、さまざまな「流域治水」の対策を行っています。



流域の企業のみなさんも「流域治水」の主役です!



様々な業種で流域治水の取組が進んでいます！

流域の企業みなさんも「流域治水」の主役です！

自分たちの周りの水害リスクを確認しましょう。

国土交通省では、これまで洪水ハザードマップのもととなる洪水浸水想定区域図をはじめとして、様々な水害リスク情報を公表してきました。なかでも、「水害リスクマップ」は土地利用や住まい方の工夫、企業の立地選択、防災まちづくりの検討などを行う際に参考にする水害リスク情報です。

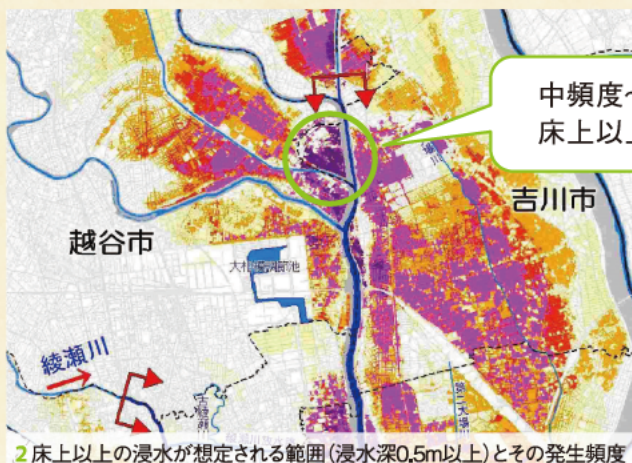
■ 水害リスクマップの種類

3段階に分けた浸水情報を確認することができます

- 1 浸水が想定される範囲
(浸水深0.0m以上) とその発生頻度
- 2 床上以上の浸水が想定される範囲
(浸水深0.5m以上) とその発生頻度
- 3 2階以上の浸水が想定される範囲
(浸水深3.0m以上) とその発生頻度



国土交通省のHPにて水害リスクマップを公表しています。



中頻度～高頻度で
床上以上の浸水が想定される

凡例

- 高頻度 (1/10)
- 中高頻度 (1/30)
- 中頻度 (1/50)
- 中低頻度 (1/100)
- 想定最大規模

2 床上以上の浸水が想定される範囲(浸水深0.5m以上)とその発生頻度
利根川水系(中川・綾瀬川)水害リスクマップ

■ 活用Point(例)

- ✓ 浸水頻度の高い場所に新しい施設を建てる際には、水害への備えを充実させる
- ✓ 中頻度～高頻度で床上以上の浸水が想定される場所に施設がある場合、事業継続に必要な資機材を2階以上に移動し、止水壁を設置する
- ✓ 1階をピロティ構造にするなど、建物の設計において浸水対策を講ずる

自分たちのできることから実践してみましょう。

■ 雨水貯留浸透施設

再開発のビル等
道路
下水施設
民間の貯留施設
降雨の影響がなくなった後に、下水道管渠に送水
一時的に雨水を貯留する雨水貯留浸透施設を建物の下に設置することで、川の水位が急激に上がることを防ぎます。

■ BCP(事業継続計画)

災害などの緊急事態が発生したとしても業務が継続できるようにBCPを策定しましょう。
計画づくりの支援やオンラインセミナー受講など、支援・補助制度をご活用ください。

他にも「企業BCP」で検索してみよう！

企業BCP

検索

■ 浸水防止計画作成

水防法が改正され、大規模工場等では浸水防止計画作成が努力義務となっています。
江戸川河川事務所「災害情報普及支援室」では、計画作成に対して技術的支援を行いますので、ぜひご活用ください。



お問合せ先
江戸川河川事務所 災害情報普及支援室
TEL 04-7125-7436

みなさんができる流域治水の取組と支援制度をポータルサイトで確認してみましょう！

江戸川、中川・綾瀬川流域の流域治水ポータルサイトを開設しました！ぜひご活用ください。



江戸川、中川・綾瀬川流域治水ポータルサイト
流域治水を楽しく学びたい方、イベント情報や対策事例を知りたい方はこちら



関東地方整備局
流域治水推進サポートセンター
支援制度や対策事例等の情報を確認したい場合はこちら



江戸川流域治水及び
減災対策協議会
中川・綾瀬川流域治水及び
減災対策協議会